

「若手研究者問題検討会」開催のご案内

大会案内にも掲載しましたように、昨年に引き続き、日本気象学会と日本学術会議 IAMAS 小委員会は共同で、近年深刻さを増している若手研究者に関する問題と将来展望を議論するための会合を、春季大会に合わせて以下の通り開催します。

第2回目に当たる今回のテーマは、博士号取得者の民間企業への就職です。会合では、複数の企業の方々から、気象・環境関係も含めどんな内容の仕事があり、博士号取得者にどのような人材や能力を求めているのかについて具体的にご紹介して頂きます。また、若手研究者の就職問題への、科学技術振興機構の取組みについてもご紹介頂きます。

若手研究者・大学院生の皆さん、是非奮ってご参加下さい。

◆「第2回若手研究者問題検討会」◆

日時：2010年5月25日(火)(大会3日目) 17:30～20:00

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

セミナー棟 4F セミナーホール 417 (大会A会場)

主催：日本気象学会

協力：日本学術会議第3部地球科学委員会 IAMAS 対応小委員会

◆講演プログラム◆

司会：中村 尚 (東京大学)

17:30～17:40 「趣旨説明」 中島映至 (東京大学)

▼各企業からの現状紹介 (50音順; 講演15分+質疑応答5分)

17:40～18:00 伊藤忠商事株式会社

18:00～18:20 株式会社 NTT 環境エネルギー研究所

18:20～18:40 株式会社 東京海上研究所

18:40～19:00 財団法人 日本気象協会

19:00～19:20 株式会社 三菱総合研究所

▼科学技術振興機構の取組み (講演15分+質疑応答5分)

19:20～19:40 菊池俊一 (研究基盤情報部)

19:40～20:00 全体討論

※問合せ先：中村 尚 (hisashi@eps.s.u-tokyo.ac.jp)